

新盛里山耕流塾

NEWS もりの里5月号

平成22年度2回目の「NEWS もりの里」をお届けします。
新盛地区では、日増しに新緑も力強さを増し季節の移り変わりを感じます。美しい緑に囲まれ、今月も多くの講座が開催されました。ご興味のある方は是非一度おいでください。歓迎します！

ご意見・ご感想はこちらへ
足助支所地域振興担当 松原、山田
TEL:(0565)-62-0601
E-mail:
asuke-shisho@city.toyota.aichi.jp
発行:足助支所 発行日:平成22年6月1日

バイオガス講座(5/8,29)、市民農園(5/22)、旬裁食(5/9,16)などの講座に加え、トヨタ労組との交流事業(5/23)を開催！

バイオガス講座

セメント練るのも一苦労の巻き



3メートルは高さのある大きな屋根

29日には、柱の基礎工事としてセメントを流し込む作業に取り組みました。水と砂利との配合比率が微妙で練り直すなど、慣れない作業に戸惑いながらも、予定された工程を達成しました。「筋肉痛がコワイ」との声多数、..みなさまお疲れ様でした。

バイオガスを発生させるプラント装置のうち、本体装置の基礎工事を進めています。発酵槽を設置する予定の地下部分に、雨水がたまり毎回水のくみ出しから講座開始となっています。

8日の作業では、雨水対策としてブルーシートの立派な？屋根が登場しました。



もうヘトヘトです、..

市長さんいらっしゃい！

5/23に開催したトヨタ労組との交流事業に、鈴木公平豊田市長が飛び入り参加。
慣れた手つきで田植えをした後は、菅田和周辺を視察されました。



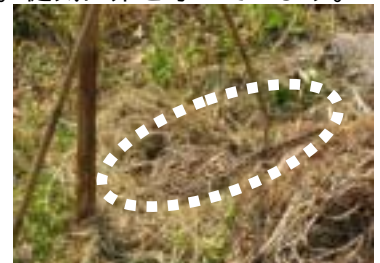
もりの里☆市民農園

まちにまった田植えを行いました。(5月22日)

5/22(土)には、市民農園の田んぼで一斉に田植えを行いました。トラクターの使い方を教わりながら一步一步丁寧に進めていきます。講師からは、「だんだん上手になったよ」とのお言葉。秋の収穫がまた楽しみです。

~里山スナップ~

畑のそばにキジが卵を産みました。健気に卵を守っています。



旬裁食

はたけも田んぼも、の巻

トウモロコシやスイカを植えました（5/9）！
田植え作業を行いました（5/16）

5月9日は、畑でトウモロコシやスイカのほ場作りと苗の植え付けを行いました。

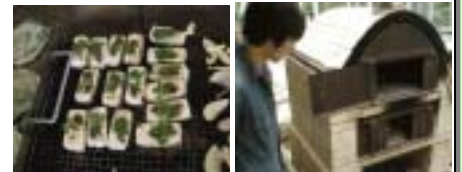
翌週16日には、田植え作業を全員で行いました。初めてさわる田植え機の使用方に戸惑いもありましたが、操作員さんの説明を受け無事みんな乗りこなしていました。子どもたちはカエルと遊んだ後は、泥団子づくりと春の水田を満喫していました。



講師の指導もあり、無事乗りこなしました

試食メニュー

「ごはんでピザ？」という意外な組み合わせでしたが、石釜でアツアツに焼くとこれがとても美味。ご飯が残ったときにうちでも挑戦したい一品です！



網焼きで豆腐田楽に挑戦 ピザはやっぱり石釜で！



ごぼうをのせたライスピザ

トヨタ労組との交流事業



準備運動だってバッチリ



まずは先生がお手本です

トヨタ自動車労働組合のみなさんと田植え作業を行いました。

（5月23日）

トヨタ自動車労働組合の組合員やその家族約100名を向かえ、先月草取りや畦作りをしたほ場で田植え作業を行いました。

当日は機械に頼らず、参加者が手作業で作業に取り組みました。小雨の降るあいにくの天候となりましたが、腰の痛みと戦いながら参加者は熱心に取り組んでいました。



約100名の参加者が集まりました



記者の取材も受けちゃった！

受講生の感想

自分の植えたお米でおにぎりを作りたい。（農業体験講座）
里山ならではの食材を活かした試食がとても美味しい。（旬裁食）
自分が加工した柱が実際に建物として形になるのが待ち遠しい（バイオガス）
セメントを練るのは難しく、大変な作業でした（バイオガス）